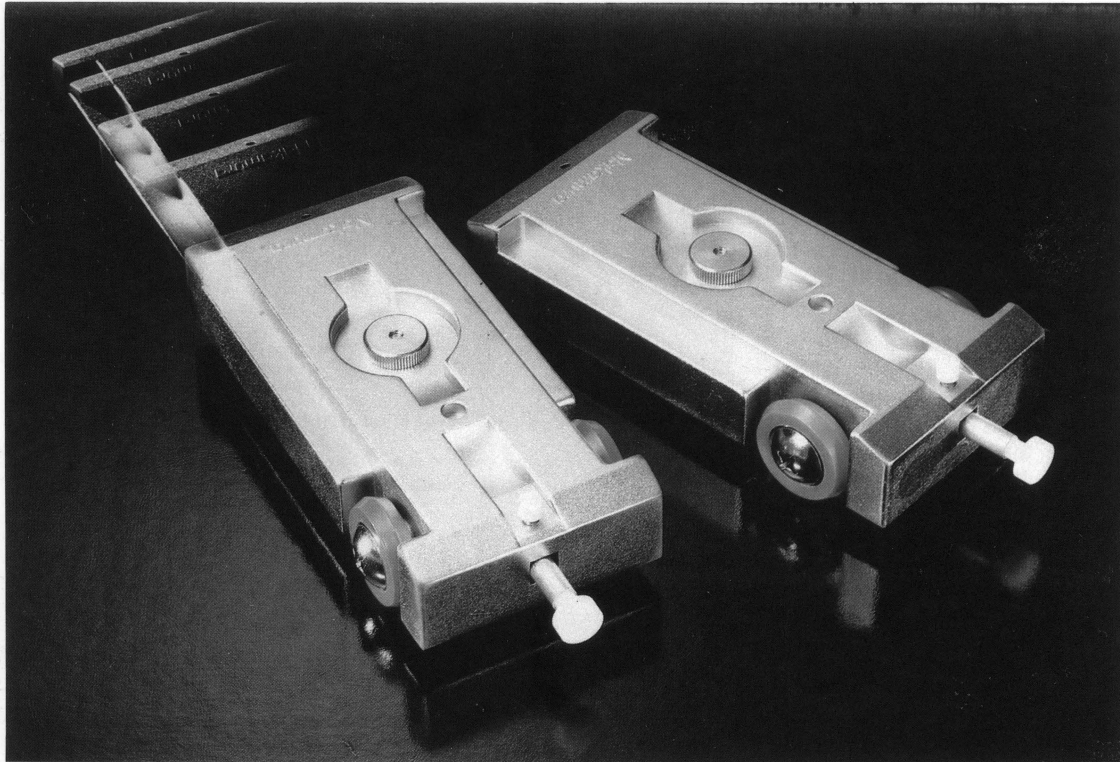
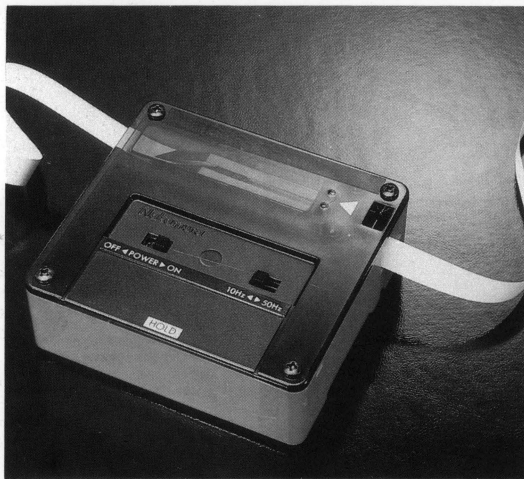


渡辺 浩  
Hiroshi Watanabe



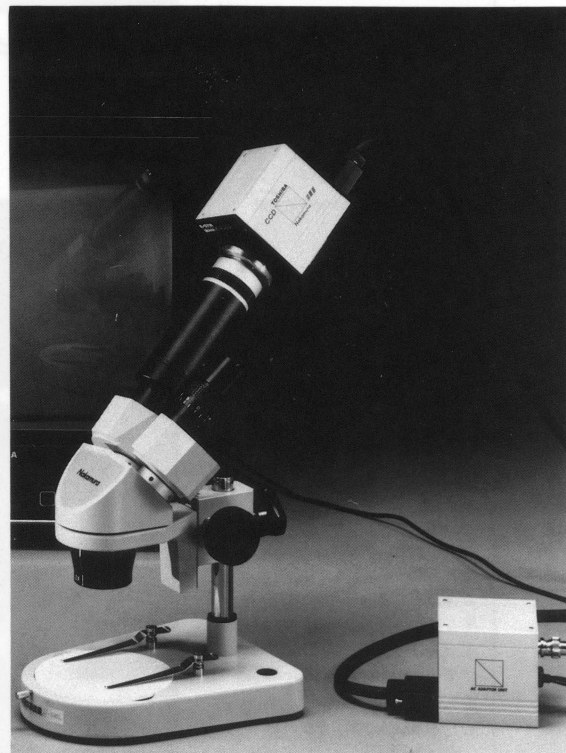
1.



2.



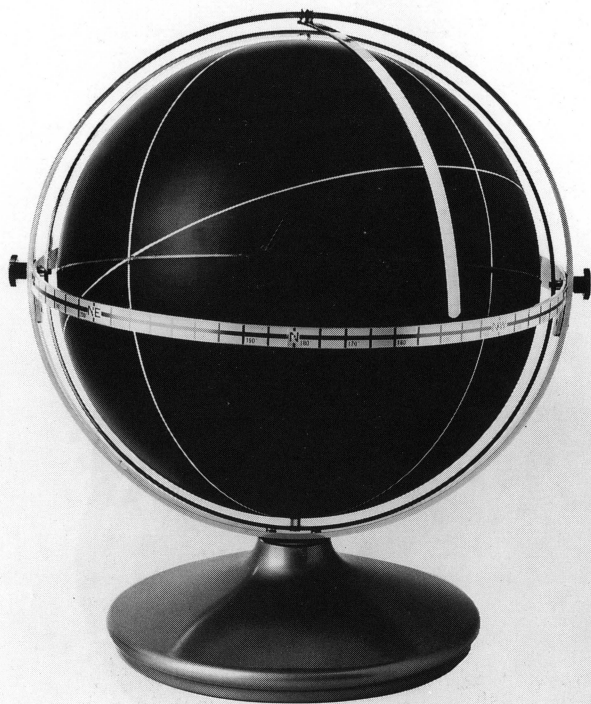
3.



4.

1. 力学台車 (中村理科工業)
2. スパークタイマー  
上記2機種は従来の材料、技術の変更により物理実験の精度を高め、プロトタイプとなった。
3. ぬいぐるみ式人体模型 (中村理科工業)  
人体模型をぬいぐるみ式にして児童に親しめるものとした。読売新聞に掲載された。
4. 顕微鏡テレビ装置 (中村理科工業)  
東芝との協力によりCCDカラーカメラの学校への導入に成功した。  
カメラデザイン：東芝デザイン部  
渡辺教具デザイン研究所  
顕微鏡デザイン：渡辺教具デザイン研究所

5.

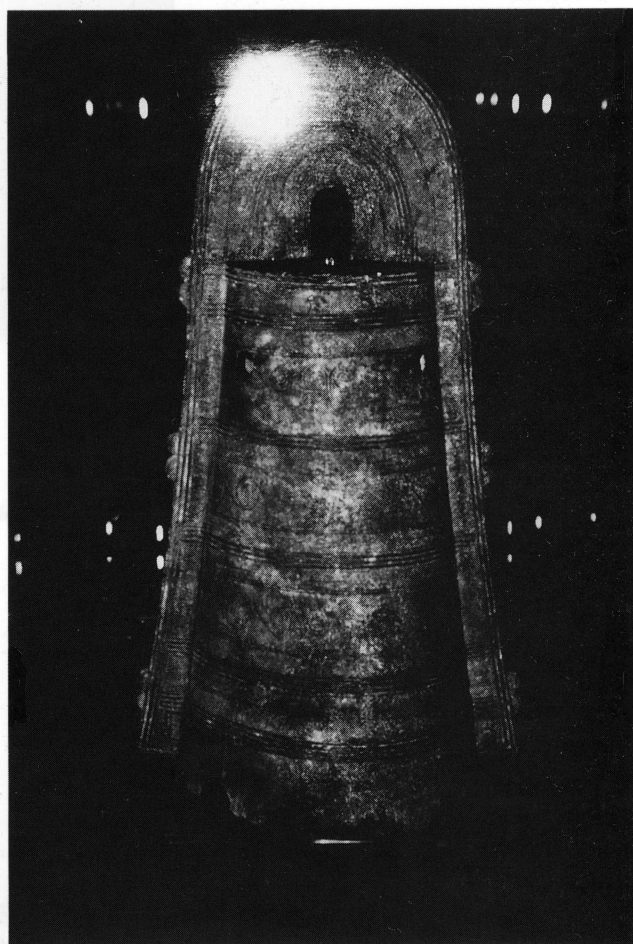
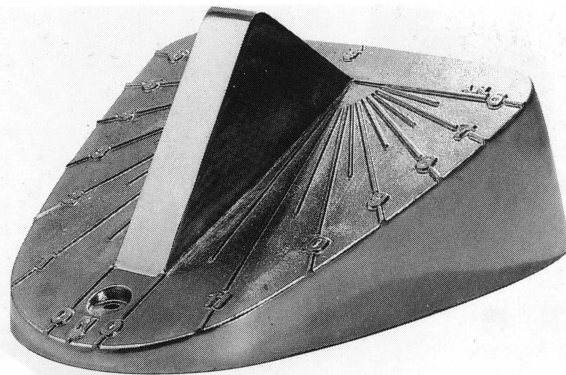


6.



7.

8.



9.

5. 球面黒板（渡辺教具製作所）  
1987年度ポバイデザインオブザイヤー金賞受賞
6. コスモス星座早見（渡辺教具製作所）  
コーネル大惑星研究所長、ボイジャー計画作成カールセーガン博士と共同でデザインしたもの。
7. ホワイトグローブ（渡辺教具製作所）  
書き込めて消せるというコンセプトでデザインしたもの。  
AXIS展示。
8. 日時計スフィンクス（渡辺教具製作所）  
1988年ポバイデザインオブザイヤー入賞
- 
9. 銅鐸（国立博物館撮影許可） 弥生時代  
No.8デザイン設計中に銅鐸にある“機能”が存在することを発見し、国立天文台が実測調査をした。  
現在、関口直甫理学博士が科学史学会にて発表継続中。  
この間の経緯については、吉岡道隆先生御退官記念論文集“海を渡った50sデザイン”に詳述した。  
ご興味ある方は連絡下さい。